「真」の行政とは

八田　吉喜　議員

問 以前から質問している下水道の使用料金について、「少しでも安くなるよう県に働きかける」との答弁をいただいているが、本当に安くなるのか。

平成20年11月に策定された平成20年度からの10年間の長期財政計画を見ると、使用料を下げることは大変難しいように思われる。県や国に働きかけることは大事だが、経営改善をどこまで図る見込みか。

市の農林業集落排水と公共下水道の維持管理問題や処理問題などに加え、一般家庭の合併浄化槽水質検査や汲取業務において、1社の随意契約で業務が行われているところから、不合理なことに今もこれからもなっているのではないか。

答 上下水道部長

流域下水道維持管理負担金の減額・平準化は、増額となる市町の承諾等の課題があり、早期実現は難しいと考えられますが、引き続き県へ要望していきます。

答 総務部長

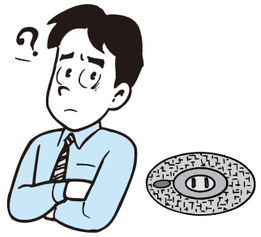
下水道特別会計の経営改善を進めます

長期財政計画上、会計内の改善を基本としつつ、料金の改定による増収ではなく、整備完了済地域の接続推進による使用料の増収、整備事業費減による人件費の削減、流域下水道高島処理区の負担金の見直しにより経営改善を図ることとしており、その達成に努力していきたいと考えています。

答 産業循環政策部長

法令等により業務を履行しています

浄化槽管理者は、保守点検業者および市が許可した清掃業者に委託されています。浄化槽汚泥は、一般廃棄物処理業の許可を受けた市内の業者により収集され、衛生センターで処理されています。また、汲取業務については、法令等により適正と認め、その許可業者に委託しています。



高島市の今後の農業施策を問う

大西　勝巳　議員

問 水田農業対策

国は10月末の追加経済対策の中で、飼料用米の作付拡大を発表、当市としてこれら水田フル活用対策の実行に向けての取組姿勢を伺う。

答 産業循環政策部次長

水田のフル活用対策として、新規需要米生産は、稲作を主とした市農業にとって新たな農産物として注目をしており、特に米粉用の作付けを行い転作作物として実施していきます。

問 資材価格高騰対策

肥料・燃油高騰対応緊急対策の内容と時期、今後も肥料原料の高止まりに加え、農薬も12月から値上がりしている中で、肥料等のコスト低減に向けた農業施策の対応策を伺う。

答 肥料高騰対策においては、土壌の分析に基づく肥料設計の見直しや、耕蓄連携による畜産堆肥の有効活用等が行えるよう、関係機関と連携して取り組みます。

問 鳥獣害対策

鳥獣被害防止特措法に伴う計画が策定されたが、計画内容と20年度の計画、実績対比、今後の具体的な取り組みを伺う。

答 ニホンジカの個体数調整は、目標頭数約1千5百頭を駆除するよう関係者の協力を得ながら積極的に取り組みます。

問 市農業施策・予算

生産資材の高騰、殺虫剤や化学物資の混入などの中で、食の安全安心な食料供給、自然環境の保全等、地域農業の役割を維持発展させるための来年度の施策と予算の重点を伺う。

答 耕作放棄地問題の今後の対応は、荒廃状況の実態調査や、営農可能な状態に回復させるための障害物除去や整地、土壌改良等の補完整備活動に支援して解消するよう取組みます。

高島病院建て替えに伴う用地取得問題と高島市の経済対策

大塚　泰雄　議員

問 今になって、大溝城遺跡保全のため不足する新病院用地を取得したいと提案しているが、多くの異論がある中を市長が半ば強引に現病院駐車場に建設を決断したのは、用地費が不要という点を優先したのではなかったのか。20億弱の累積赤字を抱え、経営改善もかけ声ほど進んでいないのに、さらに今また、新たな用地取得費を1億も出費することは容認できない。なぜ現病院解体後の跡地を駐車場として活用しないのか。

答 健康福祉部次長

高島病院建て替えに伴う用地取得の経緯

病院位置は、地震発生による影響度を含め20項目について評価し、現病院の南側に建替えることとしました。病院を営業しながらの建築となるため、工事中の駐車場の確保、災害時に備えての西側からのアクセス道路の確保、大溝城遺跡の保全、ヘリポート用地の確保、建物の平面計画を効率的に設計すること等の諸条件を踏まえて用地の拡張を計画しました。現病院解体後の跡地は駐車場として利用しますが、これだけでは収容台数が130台ほど不足します。

問 緊急経済支援策として債務保証のための補正予算2千8百万を提案されているが、市内事業者からは「金額も少ないし、金融機関が貸してくれなければ何の役にも立たない」との声があるがどうか。

答 産業循環政策部長

効果的な運用が図れるよう努めます

本制度は、市内事業者の経営安定を図るために資金確保を支援するもので、国の緊急対策を有効に活用いただくことにもつながります。効果的な運用ができるよう、金融機関等へも指導してまいります。

新病院建設予定地

安曇川の幼稚園・保育園はどうなるのか

福井　節子　議員

問 私立3園の、今後の意向はどうか。

答 健康福祉部長

保護者、地域の方々との充分な話し合いを進めます

はこぶね保育園

建替えを計画していて、安曇川全域から通園しやすい地域に移設したい。

藤波幼稚園

幼稚園と預かり保育の充実を図る認定こども園の許可を受けたい。

中央幼稚園

園舎を改築し認定こども園の許可を受けたい。

問 私立保育園の移設は、市立古賀保育園の閉鎖が前提にならないよう十分な議論が必要だ。安曇川の地域性を持った園の改築・移設は緊急性を要するが、懇話会だけではなく、地域での懇談会が必要ではないか。

答 保護者や地域の方々の意見を充分聞いて進めます。

問 認定こども園に移行されると、保育部と幼稚園部は施設内で区分されるか。

答 区分されます。

問 認定こども園は、園と利用者が直接契約されると聞くが、市の責任が曖昧になるのではないか。

答 入所、保育料など全般にわたり市が指導します。

問 安曇川のまちづくりについて

空洞化する安曇川駅前を、展望ある町へどのように進めていくか。

農業試験場跡地は、目的を終了した。県に返還を求め、市が有効利用すべきだ。

答 企画部次長

これまで、農業試験場跡地の返還や活用策について県と協議を進めてきましたが、解決に至っていないのが現状です。今後は、同用地を含むJR安曇川駅周辺地域の再生と活性化について、関係者の協力を得ながら検討を進めていきたいと考えています。

農業試験場跡地

その他の質問

◆給付金と消費税増税で、景気浮揚と市民の暮らしへの影響は。